

ジャン＝マリー・コテ教授 特別レッスン

2018年10月23日、ジャン＝マリー・コテ先生（パリ地方音楽院教授）による、マスタークラスピアノレッスンが、L506教室にて開催されました。

受講曲はどれも技巧的に難しい曲揃い。

（学2）メシアン / 4つのリズムのエチュードより
火の島 1

（学4）シューベルト / さすらい人幻想曲 ハ長調
D. 760

（院2）シューマン / 交響的練習曲 作品13

（院2）サン＝サーンス / 6つの練習曲作品52より
第6曲 「ワルツの形式で」

（学1）ハイドン / ピアノソナタ第47番ロ短調 Hob. XVI:32



コテ先生は近代曲から古典までのこのプログラムを楽しみにしておられたようで、どの曲も素晴らしい模範演奏と共に学生に丁寧に説明されました。

楽譜を正確に読みこむことや難しい箇所テクニックの弾き方等、具体的な指示が大変分かりやすいレッスンでした。

又島田洋子先生、江崎昌子先生は長い時間レッスンを見学して下さり、先生にとっても、学生にとっても緊張が持続し、密度の濃い時間となりました。

本日コテ先生からレッスンを受けた学生から、先生が毎夏教えておられる、フランス〈ニース国立音楽アカデミー〉に参加する学生がでるかもしれない事は、嬉しいことです。

（通訳・末高明美）

